

## 月例研修会レポ(宇治)

新緑の宇治川で宇治十帖  
を感じる旅

富江 文雄

2024年6月4日

時間：9:30-15:00

行程：JR宇治駅—橘橋—中之島—喜撰橋—  
白山神社—もみじ谷—天ヶ瀬吊り橋—琴坂・  
興聖寺—宇治神社—宇治上神社—源氏物語ミ  
ュージアム

新緑の宇治を巡る旅として企画されたが、今NHK大河ドラマで源氏物語が取り上げられていることもあってか、30人という多くの会員が集った。快晴のもと宇治の商店街を抜けて宇治川のほとりに入る。前夜の雨で増水した天ヶ瀬ダムからの放水があって、とうとうと音を立てて流れる宇治川に圧倒された。

宇治橋のたもとに座る紫式部像は工事中で近づけず、橘橋を渡って中之島を歩き、十三重石塔で記念写真を撮った。



喜撰橋を渡って「あじろぎの道」を天ヶ瀬ダムの方向に川に沿って歩く。蛍塚辺りから上りの道を、白山神社に進む。脚に自信のない数人はもみじ谷で待つことにした。白山神社からの下り坂は足元が悪く、かなり危険であったので、二手に分けたのは正解。

もみじ谷で昼食。

池田さんが作って持って来て頂いたならやま産の真竹の‘タケノコ寿司’は珍しく且つ美味であったし、福田さん手製のいなり寿司もおいしく賞味できた。

午後は天ヶ瀬吊り橋を渡って宇治川右岸を歩き、途中‘亀石’を見たりして琴坂・興聖寺へ。



みどりのトンネルで有名な琴坂を登り、訪れた興聖寺は堂々たる曹洞宗の本山で、丁度本堂では40人以上のお坊さんがお経を唱えておられるところに遭遇、この日は何かの宗派の催しがあったものと思われる。

還流橋は、水力発電所から落ちてきた水が宇治川に注ぐところにある橋であるが、その水量の多さに驚かされた。

宇治神社、宇治上神社を続けて参拝の後、山道を抜けて源氏物語ミュージアムに移動した。



ミュージアムにはほとんどの人が入場し、宇治十帖の短編映画を見て、3時には予定通り終了した。

宇治十帖が感じられたかどうかは分からないが、新緑の宇治を満喫できたものと思う。